

担い手のライフサイクルに応じた支援

タイトル 若手農業者向けセミナーの開催

J A 名 くま(熊本県)

1 動機 (経緯)	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢化に伴う農業者減少，農業者の法人化・大規模化の進展や他行攻勢等に 伴い全国的に系統離れが進んできています。 ・今後系統離れを引き止めるための施策の一つとして，後継者である若手農業者との 関係構築が急務となっています。
2 概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ J A くまでは，農業金融 J A トレーニー制度 (※) を活用して，農業者を訪問する 体制や農業者との関係構築に力を入れております。 <li style="padding-left: 20px;">※ J A から農林中金に出向いて，半年間実務経験を積むことで， J A に戻った後培った スキルと経験を活かして活躍してもらう制度です。 ・農業金融 J A トレーニー (※) が，管内の訪問活動を繰り返した結果，訪問した農業法人から 若手農業後継者を対象に農業資金についてセミナーを開催してほしいとの要望がありました。 ・ H26 年 2 月管内青壮年部員を対象に「若手農業者向け農業資金セミナー」を実施しました。 ・セミナーでは，会計の基本や農業資金の活用方法，法人化時の基礎知識等を中心に講義 しました。
3 成果 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・セミナーは，終始盛況で，参加者から次回も参加したいとの早期開催を要望する声があり， 若手農業者との関係を構築することができました。 ・ J A くま官内では，「若手農業者向け農業資金セミナー」以外にも，農業者を対象とした農業 資金説明会等を実施しております。
4 今後の予定 (課題)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 26 年度上期 J A くまでは，農林中金と共同で農業者に対して，継続した訪問活動や勉強会等 を通じた職員の農業資金の知識構築やスキルアップを目指す農業メインバンク機能プログラム (M B P) を実施中です。 ・ M B P 実施により農家に出向き農業者のニーズを把握することで更なる関係構築をして いきます。 ・ J A くまでは，引続き農業者への説明会やセミナーを通じて交流を深めるとともに法人化に 向けたサポートを継続してまいります。